

## 薬局紹介 新町立田沢湖病院

新町立田沢湖病院は旧病院の老朽化、狭隘化が進んだことと、少子高齢化や医療の高度化という時代のニーズに対応するため、平成 15 年 6 月に移転新築しました。

この改築にあたっては、単に医療の提供にとどまらず、病院を中心として、福祉・保健との連携にも配慮した地域包括医療を目指すと共に、地域のコミュニティ機能をも兼ね備えた総合施設としての整備を図っています。

新築の目標を「やさしさとやすらぎとやくわりの三つのや」とし、基本コンセプトは

- 病院らしくない病院の構築
- やすらぎと潤いのある癒しの環境作り
- プライバシーの尊重とバリアフリー環境の実現
- 病める方も健常者もいっしょに集えるコミュニティホスピタルの実現
- 長期の保守管理を見据えた建築方式の採用
- 質の高い医療を提供するための機能性の向上

としました。

診療科目は、内科、外科、整形外科、循環器科、呼吸器アレルギー科(2/w)、脳神経外科(1/w)、皮膚科(2/w)、耳鼻咽喉科(1/w)、神経内科(1/w)で、病床数は一般病床 60 床(一般個室 6 床、重症個室 2 床)です。

基本コンセプトどおり院内は秋田杉をイメージした木目の壁と、落ち着いた緑のフロアカーペットで木のぬくもりを感じさせるつくりとなっています。一階の南側には南欧風のテラスがあり、敷地内のせせらぎのある広場へ出られるようになっています。

また、二階には観葉植物を多数配置したガーデンホールがあり、入院されている患者様はもちろんのこと、お見舞いに来られた方々もゆっくりとくつろげる空間となっています。

薬局においては、院外処方とはせず、自動錠剤分包機や調剤監査システムを導入するなど、よりいっそう患者様から信頼される業務ができるよう努力しています。また、近い将来薬剤管理指導料を算定することを前提に薬品庫を広く取り、無菌室を設置できるスペースも確保しています。

MRI を導入するなどハード面が充実した今、職員もそれに恥じない医療を提供できるようがんばっています。

どうぞ田沢湖にお越しの際には、ぜひ一度病院にも足を運んでみてください。